

【基本理念】

私たち職員は、県営医療の根幹である「県民に平等な医療の恩恵を」の精神を受け継ぎ、患者さんに「誠実と医学で支える良質な医療」を提供し、地域の人々に愛される病院づくりを進めます。

年頭所感

院長 川村 秀司

新年明けましておめでとうございます。あっという間に2018年が過ぎ、期限つきの平成31年が始まりました。昨年は“平成最後の”と名付けられたイベントが多く取り上げられていました。平成最後の天皇誕生日に陛下が『戦争のない平成の時代』を感慨深く話されていた姿は自分の平成を振り返るきっかけになりました。平成生まれと聞くと若いイメージを持ちますが、元年生まれならもう30歳。皆さんの人生でも30年の年月は大きな変化があった時期に当たるのではないのでしょうか。私事ですが医師となり33年、平成の時代は医師人生のほとんどを過ごした時期です。新人として夢中で学びと同時に臨床を吸収していた時期、理不尽な事にも耐えていた頃でした。手術や技術の経験を重ね後輩に指導する事が増えた時期。そして年齢と共に管理も求められ、責任を感じる時期。どの時期においても共通している事は、もっとやれる事があったのでは、という思いです。何れの時期にも転勤等で関わった人達との語り合いを重ねて来たことが私にとっては経験値を上げる事に繋がっていたと感じています。平成の次の年号が何になるか、それぞれにおいてどのような時期になるか、期待を持ちながらこれからも時季（季節）を楽しみ、時機（チャンス）を見つけ、活かしていける時代になることを願います。あと4ヶ月程となった平成を思いながら、新しい時代の始まりも皆さんと今まで積み重ねてきた事を更に発展させ、日々変わりゆく社会や医療に応じつつ、これからの道も一緒に歩んで行きたいと思っております。今年1年も皆さんにとって良い年になるように願いながら、本年もよろしくお願い致します。





文化祭

11月1日、2日に毎年恒例の院内文化祭が開催されました。職員による手工芸品、院内保育所の園児によるかわいらしい作品の数々に心が和みました。この度はご協力ありがとうございました。



文化祭は毎年11月頃に開催しており、一般の方からの出展も受け付けております。出展をご希望される方は病院事務局までご連絡ください。



災害訓練 2018.11.30

11月30日午後より、大会議室にて奥州地区の医療スタッフ、江刺消防署、DMAT等が集合し合同で災害訓練が行われました。想定として、水害により江刺病院の1階が浸水し(程度は不明)H外来診療ができず、患者は2階以上に避難、非常電源ダウンの恐れがあるため避難要請をするという状況設定でした。大会議室では各方面からの被害状況や負傷者数の報告をホワイトボードへ時系列に記述し、それに基づいてパソコンへ情報整理を行っていく作業を行ってまいりました。想定状況が具体的でなかったためどのような行動をとればよかったのか分からないところもあったようです。

「災害は突然やってくる」ではありませんが、自然災害が多い日本だからこそ、防災意識を高め行動していくことが必要であると感じました。



中庭点灯式

2018年11月、当院の中庭に職員有志でウッドデッキを作成しついに完成いたしました。事務の方々が協力してLEDライト約5000球を装飾し12月11日に点灯式が行われました。夜になると素敵なイルミネーションを眺めることができます。忙しい日常を忘れさせてくれる風景です。なお、このイルミネーションは今春頃まで行っております。近くを通った際はぜひお立ち寄りください。





病院大忘年会

2018

今年も
お世話に
なりました

平成30年12月20日に江刺病院大忘年会が行われました。今年度は参加人数が48名と少ない人数での開催となってしまいましたが、美味しい食事を食べながら一年を振り返りました。

一年の疲れを癒し、2019年も頑張ろうという意気込みを新たに忘年会を楽しみました。



2018年話題のUSA



勤務が忙しい中ですが、各部署で一生懸命余興の練習・準備を進め、発表しました。



渾身のヲタ芸！！



錯覚ダンス♪

来年もよろしくお願いします！！

